

酒田市内指定文化財展



酒田山王例祭図屏風 (五十嵐雲嶺筆)



芙蓉白鷺図 (北山寒巖筆)



五柳先生図 (円山応挙筆)



古岳上人像 (冷泉為恭筆)



アメリカ船図 (本間北曜筆)



四季花鳥図 (岡本秋暉筆)



木芙蓉双鴨図 (山本梅逸筆)



山水図 (田野村竹田筆)



林和靖放鶴図屏風 (加藤雪窓筆)

●開催期間
平成11年4月23日(金)～7月4日(日)

●開館時間
午前9時～午後4時30分

●休館日
無し

●入館料
大人100円 児童・生徒50円
65歳以上の方と身体障害者の方は無料です。

酒田市立資料館
酒田市一番町8-16 TEL(0234)24-6544
FAX(0234)24-6544

開催にあたって

酒田は古くから交通の要衝の地として栄えた港町で、人や物の交流が盛んで、進んだ文化に対しても積極的であった。また優れた文化財も数多くあり、国の指定、県の指定、市の指定をうけている文化財も多くあります。この度、市内にある指定文化財の中から所有されている方々のご厚意により本企画を開催することができました。この機会に是非ともより多くの方々に酒田の優れた文化財を「ご覧頂き、酒田に所蔵され、指定を受けている貴重な文化財へのご理解を頂き、また優れた文化財を通して文化的心情を高めて頂く機会になれば幸いです。この企画展の開催の為に貴重な資料をご提供頂きました本間美術館ならびに各位には心から感謝申し上げます。



銅造聖観音座像

出品目録

● 絵画	
(市文) 狩野之信筆 破墨山水図	紙本墨画 一幅 個人蔵
(市文) 松花堂昭乗筆 竹に小禽図	紙本墨画 一幅 個人蔵
(市文) 伝雲谷等顔筆 朱衣達磨図	絹本淡彩 一幅 個人蔵
(県文) 冷泉為恭筆 古岳上人像	絹本著色 一幅 個人蔵
(市文) 沈南蘋筆 桃下双鹿図	絹本著色 一幅 個人蔵
(市文) 円山応挙筆 双鶏図	絹本著色 一幅 (財)本間美術館
(市文) 皆川淇園筆 葡萄図	絹本墨画 一幅 (財)本間美術館
(市文) 円山応挙筆 五柳先生図	絹本著色 一幅 個人蔵
(市文) 北山寒巖筆 芙蓉白鷺図	絹本著色 一幅 個人蔵
(県文) 田中訥言筆 小松曳図	絹本著色 一幅 個人蔵
(県文) 山本梅逸筆 木芙蓉双鴨図	絹本著色 一幅 個人蔵
(市文) 田能村竹田筆 山水図	紙本墨画 一幅 個人蔵
(市文) 田能村竹田筆 秋江泛舟図	紙本淡彩 一幅 個人蔵
(県文) 渡辺華山筆 俳画巻	紙本淡彩 一巻 個人蔵
(市文) 椿椿山筆 松鶴図	絹本淡彩 一幅 個人蔵
(市文) 岡本秋暉筆 四季花鳥図	絹本著色 一幅 個人蔵
(市文) 五十嵐雲嶺筆 酒田山王例祭図屏風	紙本著色六曲一隻 (財)本間美術館
(市文) 本間北曜筆 アメリカ力船図	紙本著色 一幅 個人蔵
(市文) 市原円潭筆 信貴山緑起絵巻模本	紙本著色三巻 (財)本間美術館
(市文) 横山大観筆 鳥海山図	紙本墨画 一幅 個人蔵
(市文) 加藤雪窓筆 林和靖放鶴図屏風	紙本著色六曲一隻 個人蔵
● 彫刻	
(市文) 銅造聖観音座像	銅 個人蔵
(市文) 青銅製毘沙門天像	銅 個人蔵
(市文) 青銅製観音立像	銅 個人蔵
● 工芸品	
(市文) 革包日の丸二枚胴具足	一領 生石八幡神社
(市文) 後藤三物作 透彫鶏籠置物	一基 酒田市立資料館
(市文) 伊藤助右衛門作 擬宝珠 万治三年(一六六〇)	一基 酒田市立資料館
● 書跡	
(市文) 伏見天皇宸翰 和歌短冊	紙本墨書 一幅 個人蔵
(市文) 沢庵宗彭筆 消息 柳生主膳宛	紙本墨書 一幅 個人蔵
(県文) 直江兼統筆 春日賦花七絶	紙本墨書 一幅 個人蔵
● 歴史資料	
(市文) 鳥海山模型	宝永七年(一七〇四) 一基 酒田市立資料館
● 考古資料	
(市文) 蔵手刀 一口	酒田市立資料館
(市文) 黒森堀割基盤層発掘石器土器	酒田市立資料館
(市文) 飛鳥出土品	外部棟基礎角材 酒田市立資料館
(市文) 城輪柵出土品	外部東門柱根 酒田市立資料館

※絵画・書跡については一部展示替えをおこないます。



破墨山水図 (狩野之信筆)



消息 (沢庵宗彭筆)



鳥海山図 (横山大観筆)



和歌短冊 伏見天皇宸翰



朱衣達磨図 (伝雲谷等顔筆)



秋江泛舟図 (竹田筆)



竹に小禽図 (松花堂昭乗筆)



小松曳図 (田中訥言筆)



観音立像 毘沙門天像



春日賦花七絶 (直江兼統筆)